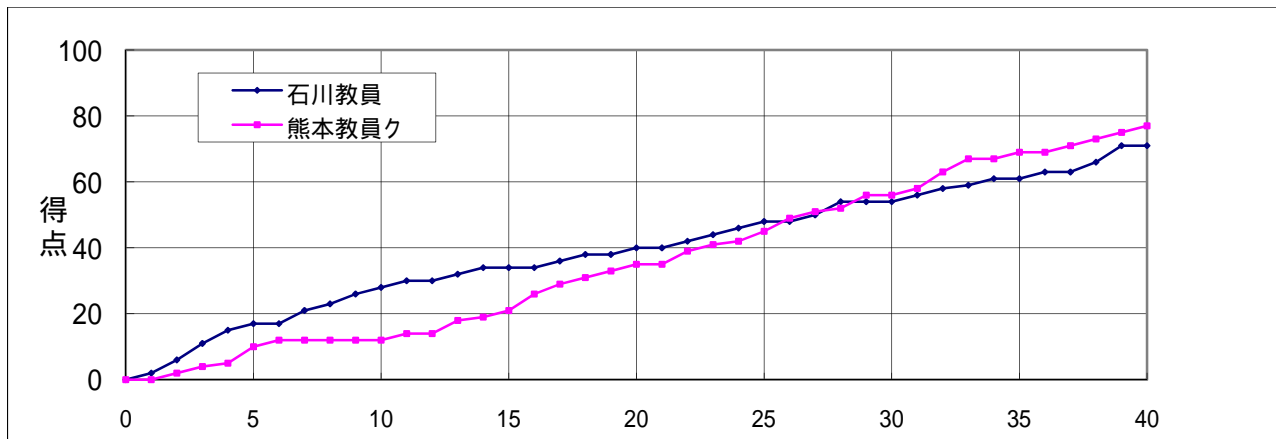


大会名	第48回男子・第40回女子 全日本教員バスケットボール選手権大会 「おいでませ！山口国体バスケットボール競技リハーサル大会」	11F1	10:00	女子準々決勝													
		石川教員 71 (石川県)	<table border="1"> <tr><td>28</td><td>-</td><td>12</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>23</td></tr> <tr><td>14</td><td>-</td><td>21</td></tr> <tr><td>17</td><td>-</td><td>21</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>		28	-	12	12	-	23	14	-	21	17	-	21	-
28	-	12															
12	-	23															
14	-	21															
17	-	21															
-	-	-															
期日	2010年(平成22年)8月11日(水)																
会場	下松スポーツ公園体育館																

主審 高木直樹

副審 島本智江



1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
06:18	16:16	37:20	-	-	-

石川教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 竹本 茜	23	1	9	2	2	10	0
5	中嶋 希代美	-	-	-	-	-	-	-
6	奥村 麻耶	-	-	-	-	-	-	-
7	角井 絵美	-	-	-	-	-	-	-
8	川畑 光恵	-	-	-	-	-	-	-
9	寺島 慶子	-	-	-	-	-	-	-
10	中谷 亜樹	-	-	-	-	-	-	-
11	曲 由里子	1	0	0	1	0	0	0
12	木坂 伸子	-	-	-	-	-	-	-
13	* 勝崎 奈々(C)	4	0	2	0	1	6	0
14	* 金城 美咲	14	0	6	2	4	2	0
15	* 清田 佐和子	19	2	6	1	3	6	0
16	* 下村 藍	10	0	4	2	4	6	0
17	中井 友紀子	0	0	0	0	2	3	0
コーチ 鹿野 暁子								
合計		71	3	27	8	16	33	0

1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
08:09	19:07	-	-	-	-

熊本教員ク

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	西村 香織	-	-	-	-	-	-	-
5	岩下 未央	-	-	-	-	-	-	-
6	* 天川 道代(C)	18	0	6	6	3	11	1
7	池田 絵里	-	-	-	-	-	-	-
8	* 土橋 里美	22	1	9	1	4	10	0
10	久米野 千晶	-	-	-	-	-	-	-
11	廣瀬 智絵	5	0	2	1	2	5	0
12	* 土穴 史	8	1	2	1	2	2	0
13	山下 礼	-	-	-	-	-	-	-
14	川口 由美	-	-	-	-	-	-	-
15	* 黒川 裕子	18	2	6	0	2	7	0
18	* 内田 貴子	6	0	2	2	2	4	0
コーチ 西村 香織								
合計		77	4	27	11	15	39	1

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

前回準優勝の熊本と、未踏の大会十二連覇の実績を持つ石川。注目の一戦は石川が#4のジャンプシュートで先制。ともにハーフコートマンツーマン。熊本は石川のガード陣のスピードに翻弄され、4分には13-4と石川が主導権を握る。熊本はガードのミスマッチを攻めるが、なかなか得点に結びつかない。熊本は#12の3Pと#8のミドルで追従。石川はガード陣に加え#4の1対1で得点を重ね、石川ペースで1Qを28-12で終わる。2Q石川#15のドライブが決まりこのゲーム最大の18点差となる。ここから熊本は猛反撃を開始。#8を起点として#18のミドル、#15のドライブと続く。3分にそれまでインサイドの要であった石川#13が負傷退場。熊本#6が機能し始め、一気に点差を縮め40-35と後半に繋げる。3Q熊本は徹底して#6でローポストを攻め、石川は#15のレイアップ#14#16と続き、流れを渡さない。148cmの石川#14の緩急溢れる1対1に会場が沸く。残り4分熊本#8の3Pと速攻で、ついに48-49と逆転。その後はどちらも譲らず54-56で3Q終了。4Qに入っても熊本は#8#6のホットラインが機能。石川は#13を投入しインサイドを固め、#15の鋭いドライブ、#4の3Pと追いかけるが、熊本#8が要所で決め71-77でベスト4に進出。石川にとっては#13の負傷退場が悔やまれるが、最後まで勝敗の行方のわからない好ゲームであった。

記事者	松田 省吾 (所属) 山口県バスケットボール協会
-----	--------------------------